

LECTURER
講師陣について



坂本 世津夫
愛媛大学社会連携推進機構教授、
西予開成塾 塾長



柳田 公市
元JETRO短期商品発掘専門家、元
ASEANJapan-centre商品発掘専門家



松田 直則
高知県立埋蔵文化財センター 所長



大南 信也
特定非営利活動法人
グリーンバレー理事



久米 信行
IU 情報経営イノベーション専門職大学教授
墨田区観光協会理事
久米繊維工業 相談役



山上 敏樹
特定非営利活動法人
子どもアイデア案工 理事長



阿部 光伸
愛媛大学学生支援センター講師
元宮城県高校野球連盟附属審判団
審判委員



小林 修
愛媛大学国際連携推進機構アジア・
アフリカ交流センター・センター長(准
教授)、愛媛大学SDGs推進室副室長

2021年8月2日(月)から(全11回)

場 所 | 末光家住宅 (市指定有形文化財)

時 間 | 13:30~15:00

※学校行事等に支障のない範囲で、できるだけすべての講義の受講をお願いしていますが、出席を強制するものではありません。受講者のペースにあわせて出席することも可能です。

対象年齢 | 中学生・高校生

受 講 料 | 無料

定 員 | 15名

※定員を超えた場合は抽選になります。抽選結果については、後日申し込みがあった方にご連絡いたします。

申込方法 |

①西予市教育委員会生涯学習課(☎0894-62-6415)にお電話ください。

②ご住所等をお聞きし、申込用紙等を郵送させていただきます。

③申込用紙にご記入いただき、生涯学習課まで提出いただいで申込が完了になります。

※申込用紙は西予市のホームページからもダウンロードできます。ダウンロードした申込用紙にご記入の上、生涯学習課まで提出いただいても構いません。

主催 | 西予市・西予市教育委員会 共催 | 愛媛大学

【申込締切】7月23日(金)

※定員に満たない場合は、定員に達するまで申し込みを受け付けます。



お申し込み・お問合せは

西予市教育委員会(生涯学習課)

〒797-0015 愛媛県西予市宇和町卯之町3丁目439番地1

TEL 0894-62-6415 FAX 0894-62-0692

☒ s-gakusyuuuka@city.seiyo.ehime.jp



第6期生
募集中

西予開成塾

中・高生編

中学生と高校生を対象に、創造的・革新的な事業の展開ができる人材を育てる塾を開講します。情報化社会となった現代ですが、「知識」は、そのままでは役に立ちません。得た知識を実際に体感して初めて、それは「知恵」となり身についていくのです。当塾では、そんな体験を通して、物事を理解し、適切に処理することができる異能人材を育てます。

異能人材を育てる
スーパーキャリア教育

2021年
8月2日(月)
から全11回

【「西予開成塾」名称の由来】歴史・文化や教育を充実させる「文教のまち」西予市で、創造力の豊かな異能人材を育てるため、平成の時代に開かれた塾です。

主催 / 西予市・西予市教育委員会
共催 / 愛媛大学

※コロナウイルス感染症拡大状況により、中止となる場合がございます。



CURRICULUM

西予開成塾時間割について

第1回	<p>2021年 8月2日(月) 13:30-15:00</p> <p>講師 坂本 世津夫 会場 末光家住宅</p>	<p>知ること</p> <p>なぜ勉強するのか (哲学)</p>	<p>西予開成塾で勉強を始めるにあたり、私たちは「なぜ勉強するのか」、「どのように勉強したら良いのか」、未だ知り得ないことを如何に知ることか、まず学びます。西予開成塾のガイダンス的な授業ですが、この塾で学ぶ意味を教えます。</p>
第2回	<p>2021年 8月10日(火) 13:30-15:00</p> <p>講師 坂本 世津夫 会場 末光家住宅</p>	<p>人材育成</p> <p>スーパー ジェネラリストとは ～知識、知恵、コミュニケーション力～</p>	<p>スーパージェネラリストの必要条件は、「複数」の分野におけるスペシャリストとしての能力を持つことです。従来、日本では単一分野でのスペシャリスト性だけが重視されてきたため、現在のような複雑な社会問題(社会的課題)に対応することができなくなっています。複数の分野におけるスペシャリスト性を持つと同時に、それらをマネージメント(自己管理)していく能力はどうすればできるのか、一緒に考えてみましょう。</p>
第3回	<p>2021年 10月23日(土) 13:30-15:00</p> <p>講師 柳田 公市 会場 末光家住宅</p>	<p>観光・ブランド化</p> <p>地域課題は「自らの 地域資源発見と活用」で 解決できる ～地域ブランド、観光開発は 「足元埋蔵金」の発掘にある～</p>	<p>日常生活の中で見出せない地域の魅力は、非日常の観点で見ると魅力的。鳥の眼・虫の眼で、西予市の今を、じっくりと見てみましょう。地理的位置、歴史、気候風土から、農林漁業の一次産品、加工の二次製品、そしてサービスに代表される、「おもてなしの西予気質」の再確認!新視点で、地域の再発見をしながら「モノとコト」開発のヒントを学びます。SDGs2030年をSTARTとしての社会変化も考えます。</p>
第4回	<p>2021年 12月11日(土) 13:30-15:00</p> <p>講師 松田 直則 会場 末光家住宅</p>	<p>歴史</p> <p>宇和の中世山城</p>	<p>南北朝期から戦国時代にかけて、公家の系譜をもち戦国武将として活躍した伊予西園寺氏が、松葉城や黒瀬城を居城としてこの地域をおさめていました。土佐の一條氏などとの抗争で、この地域には多くの山城が造られ、宇和町だけでも100城跡ほどが残っています。戦国時代に築かれた山城から、宇和の歴史を探ってみよう。</p>
第5回	<p>2021年 12月18日(土) 13:30-15:00</p> <p>講師 大南 信也 会場 末光家住宅</p>	<p>地域デザイン</p> <p>人口5000人の神山町は なぜ進化し続けるのか?</p>	<p>人が移り住んでくる、還ってくる、留まることを選択する背景には、地域に「可能性が感じられる状況」が不可欠です。課題だらけの町と考えられていた徳島県神山町が、どのようなプロセスを経て地域に可能性を生み出し、課題解決の先進地へと変貌を遂げたのかを、地域住民、移住者、外国人などの人に焦点を当てながら読み解いていきます。</p>

第6回	<p>2022年 1月22日(土) 13:30-15:00</p> <p>講師 坂本 世津夫 会場 末光家住宅</p>	<p>社会学</p> <p>ウィズコロナ・ ポストコロナ時代の 地方創生</p>	<p>新型コロナにより、地域社会は大きく変わろうとしています。ウィズコロナ・ポストコロナ時代における地方創生、地域の自立、人づくり・まちづくり、新たなビジネスの可能性について一緒に考えてみましょう。</p>
第7回	<p>2022年 1月29日(土) 13:30-15:00</p> <p>講師 久米 信行 会場 末光家住宅</p>	<p>観光・文化</p> <p>観光地域づくりは 最高の大人のホビー</p>	<p>世界中の人たちとスマホ1台でつながることができる現代。ネットでの情報発信を通じて、愛する地元を「日本で最初に訪ねたい場所」「日本で最後に住みたい場所」に変えましょう。誰よりも地元詳しく、世界に誇れる「もの・こと・ひと」を面白おかしく紹介できる「勝手に観光協会」になりましょう。地元のキーパーソンと親しく交流して、新しいプロジェクトを産み出せるブリッジパーソンを目指しましょう。</p>
第8回	<p>2022年 2月5日(土) 13:30-15:00</p> <p>講師 山上 敏樹 会場 末光家住宅</p>	<p>人材育成</p> <p>2つのソウゾウリョクで 未来を拓く</p>	<p>新しい学習指導要領では、主体的と対話的な深い学びとしての「アクティブラーニング」を元に、質の高い理解を図るための学習過程の質的改善が求められています。そこで、今回、2つのソウゾウリョクを引き出し、子どもアイデア楽工独自の能動体験型学習プログラムを体験していただくことにより、その真意を理解するための講座を行います。</p>
第9回	<p>2022年 2月26日(土) 13:30-15:00</p> <p>講師 阿部 光伸 会場 末光家住宅</p>	<p>人材育成</p> <p>自分デザイン・ はじめの一步! ～自己理解から始める キャリアデザイン～</p>	<p>皆さんは、どのようなライフキャリアを描いているでしょうか?もしかすると“そんなこと考えたことがない。”という人もいるかも知れません。考えたことがある人でも、「夢は夢」と曖昧な目標に終わっているかも知れません。そこで、この回では、「SPトランプ」を用いた自己理解や、大リーガーの大谷翔平選手が高校生時代に取り組んだワークを通じ、自分をデザインする第一歩を踏み出します。</p>
第10回	<p>2022年 3月5日(土) 13:30-15:00</p> <p>講師 小林 修 会場 末光家住宅</p>	<p>環境</p> <p>SDGsは ただならぬ田舎から!</p>	<p>地球温暖化による気象災害、農林水産業被害、新型コロナウイルス感染症などなど、これからは予測できことが次から次へと起こるはず。このようなときには、ただならぬ田舎に住むということに大きなメリットがあります。田舎からSDGs課題を解決するための方法について、皆さんと考えます!</p>
第11回	<p>2022年 3月12日(土) 13:30-15:00</p> <p>講師 坂本 世津夫 会場 末光家住宅</p>	<p>情報</p> <p>これからの社会・ ネットワーク社会</p>	<p>ICT(情報通信技術)の発達により、世の中の仕組みが大きく変わっています。日本の人口は減少していますが、IoT(Internet of Things)、ロボット、人工知能(AI)、ビッグデータ等、新たな技術を活用することによって、未来社会は大きく変わっていきます。人類史上5番目の新しい社会と言われる「Society5.0」、DX(デジタル・トランスフォーメーション)について一緒に考えてみましょう。</p>